

手作りの甲冑で武者行列
轟音響く火縄銃演武

多賀谷時代まつり

10回目となる「多賀谷時代まつり」が4月10日、多賀谷城跡公園をメイン会場に開催されました。

平成27年11月に姉妹都市を提携した福井県あわら市からは、初代福井藩主・結城秀康の重臣、多賀谷左近三経の墓所を守る「多賀谷左近三経公奉賛会」の会員27人が参加。段ボールやざるなどで手作りした赤や黒の甲冑に身を包み、「越前多賀谷隊」を編成して総勢2百人ほどの武者大名行列に加わりました。橋本達也あわら市長は甲冑姿で、稲葉本治下妻市長とともに出陣の儀式に臨みました。

時代まつりの川澄次男実行委員長は「立派な武者姿」と称賛し、「祝姉妹都市記念 あわら市 下妻市」と彫った竹の標柱を両市に寄贈。奉賛会には「多賀谷左近三経公四百年祭」と彫った標柱を、多賀谷時代顕彰会の落合繁治郎会長とともに贈りました。

恒例の川越藩火縄銃鉄砲隊保存会による砲術演武では、迫力いっぱいの轟音と白煙が、集まった約5千人の観客を圧倒しました。

特設ステージでは、おはやしや尺八の演奏、詩舞などが披露され、公園周辺では万燈神輿や山車も練り歩き、まつりを盛り上げました。



勇壮な武者大名行列



奉賛会の酒井会長(左)に記念品の竹の標柱を贈る川澄実行委員長(右)と落合顕彰会長(中)



桜吹雪の中を歩く越前多賀谷隊の赤甲冑武者



まつりを盛り上げる万燈神輿



出陣の儀式を行う稲葉下妻市長(左)、橋本あわら市長(右)



特設ステージでのおはやし演奏



あわら市の「越前多賀谷隊」の皆さん



轟音が響き、白煙を上げる火縄銃

いばらき出会いサポートセンター
「県西センター」が下妻に開設されました

茨城県と茨城県労働者福祉協議会が共同で設立した「いばらき出会いサポートセンター」は、できるだけ多くの皆さまが結婚し、幸せな家庭を築けるよう結婚活動の支援をしています。

4月1日から「県西センター」が、下妻市勤労青少年ホーム内に開設され、出会いの場の提供や結婚に関する相談などを行っています。

ご本人でも、ご家族でも、どなたでも結構です。お気軽にご利用ください。

【所在地】下妻市砂沼新田15番地 勤労青少年ホーム内(2階)
☎0296-49-9222

【開設時間】火・金・土・日 午前9時30分～午後5時
水 午前11時～午後7時
木 午前11時～午後5時

月曜日休み。月曜日が祝・祭日の時には、月曜日・火曜日休み。

※詳細は、ホームページをご覧ください。http://www.ibccnet.com/avail/kensei.html



県西センター



温かい善意ありがとうございます

いばらきコープ生活協同組合から
ランドセルカバー寄贈



佐藤理事長(右)と市原理事(中)からランドセルカバーが稲葉市長に手渡されました

4月1日、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、子どもたちの安全を願ったランドセルカバー450枚とランドセル2個が、いばらきコープ生活協同組合から市内小学校の新1年生に寄贈されました。

常陽銀行下妻支店から
防犯ブザー寄贈



櫻井支店長(左)から稲葉市長(中)と横瀬教育長(右)に防犯ブザーが手渡されました

4月3日、市内小学校の新1年生に常陽銀行下妻支店から防犯ブザー420個が寄贈されました。平成17年度から続く同社の防犯ブザー寄贈は、今年で12回目を迎えました。

下妻市千代川建設業協会から
防犯ブザー寄贈



中河原会長(中右)と柴副会長(右)から生徒たちに防犯ブザーが手渡されました

4月7日、地域の子もたちが安全・安心に登下校できるようにと思いを込めた防犯ブザー100個が、下妻市千代川建設業協会から千代川中学校の新1年生に寄贈されました。

株式会社LIXILから
砂沼サンビーチへ鏡34枚寄贈



小寺下妻工場長(右)から目録が稲葉市長に手渡されました

4月14日、株式会社LIXILから砂沼サンビーチの更衣室やトイレの鏡34枚が寄贈されました。市長室を訪れた小寺下妻工場長は「地元企業として市と連携し、地域に協力していきたい」と話しました。

有料広告欄

有料広告欄